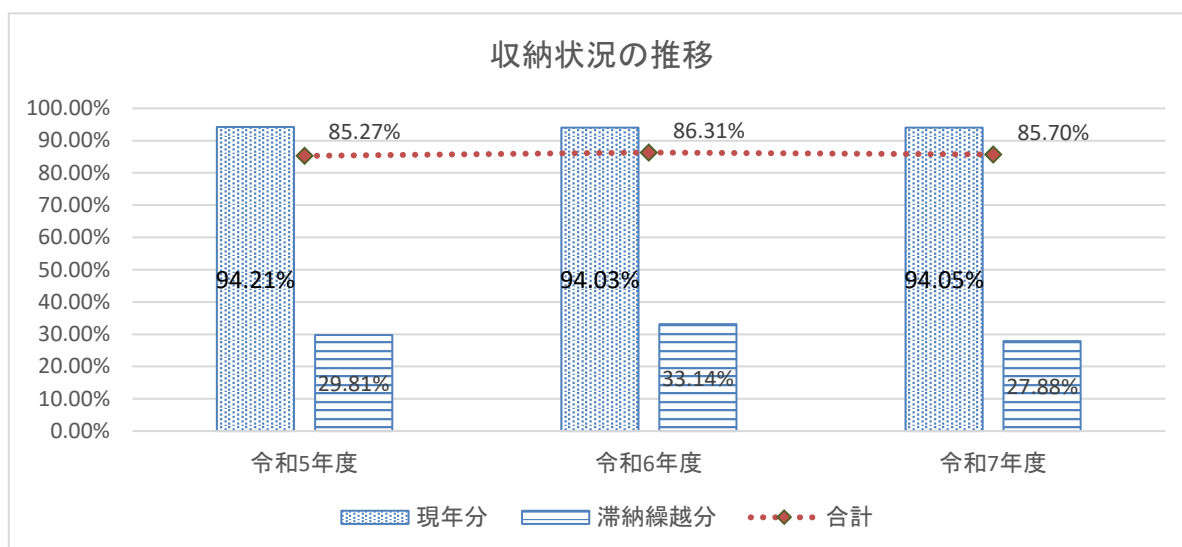


第4 保険料の状況

1 収納状況

区 分		令和5年度	令和6年度	令和7年度
現年分	調定額	2,212,617,200	2,315,847,400	2,248,228,300
	収入済額	2,084,568,072	2,177,630,675	2,114,397,888
	収入率	94.21%	94.03%	94.05%
滞納繰越分	調定額	356,819,881	336,374,411	324,468,066
	収入済額	106,363,418	111,478,011	90,452,034
	収入率	29.81%	33.14%	27.88%
合 計	調定額	2,569,437,081	2,652,221,811	2,572,696,366
	収入済額	2,190,931,490	2,289,108,686	2,204,849,922
	収入率	85.27%	86.31%	85.70%



2 収納の取組

(1) 相談の機会

納付機会・相談窓口として、毎月第3日曜日に休日納付相談窓口を開設。電話等での問い合わせ時においても積極的に伝え、納付促進に努める。

(2) 口座振込等の促進

滞納防止のため、当初納入通知書に口座振替依頼書を同封するなどの勧奨を実施し、払い忘れの防止、窓口に行く手間の削減、業務の効率化に努める。
コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリでの納付の機会も設けている。

(3) 催告の実施

収納率向上対策の一環として、毎月の督促状の発送、定期的な催告状による通知、来庁案内の通知、コールセンターによる電話催告やSMS、DMによる催告を継続的に実施している。

(4) 滞納処分

催告の案内等に反応がなく自主的な納付が見込めないと判断した場合、給与・預貯金等の財産調査を徹底し、法令に基づき適時滞納処分を実施している。